



- 2014-2015 R I 会長：ゲイリー・C. K. ホアン
- R I 第 2570 地区ガバナー：坂本 元彦
- 会長：加藤 国夫 幹事：滝沢 文夫
- 例会日：木曜日 12：30～13：30
- 例会場：丸広百貨店入間店 6 F パンケットホール
Tel. 04-2963-1111

- 会報委員長：石川 嘉彦 ■ 当番：吉永 章子
- 事務所：〒358-0023
入間市扇台 3-3-7 ハイッ斎竹 101 号
Tel. 04-2964-1700 Fax. 04-2965-5788
Email : iruma-rc@jupiter.plala.or.jp

第 33 号 2854 回例会 2015 年 2 月 26 日 (木)

<ビジター・ゲスト>

狭山中央ロータリークラブ

第 3 グループガバナー補佐
IM 実行委員長

沼崎 正徳 様
栗原 成美 様

● 会長の時間

加藤国夫会長

狭山中央ロータリークラブ・沼崎正徳ガバナー補佐には、3月14日(土)のIM「インターシティーミーティング」準備等で大変お忙しい中、入間RCにお出で下さいましてありがとうございます。栗原実行委員長を中心にお骨折り頂いている最中かと思えます。そのお話などお聞かせ頂ける、今日の卓話を楽しみにしています。よろしく願いいたします。

前回、前々回の例会時に加藤玄静PGが会長を務める「埼玉県北明るい社会づくりの会」にご寄付のご協力をお願いしてまいりました。多くの会員の方々の暖かいご支援、ご理解を頂きましたので、入間RC相違での御礼として送金致しましたので、ここに報告いたします。ご協力ありがとうございました。

先週 21 日に第 48 回入間市交通安全市民大会が、産業文化センターで開催され出席して来ました。2 部構成になっておりまして、第 1 部はアトラクション、「入間向陽高等学校ソングリーダー部」の素晴らしい演技を見せて頂き感激致しました。写真を撮りたいと思ったのですが、撮影許可を得た人のみと言う事でしたので、残念ながら、観賞のみでしたが素晴らしいダンスの披露でした。

第 2 部の式典では交通安全関連の功労者の表彰に続いて、交通安全に因んで応募作品の中から、入選作品の標語・作文・ポスターの入選者表彰がありました。ポスターを 2 部頂いてきましたので回覧いたします。ご覧になって下さい。

続いて 22 日は国際ロータリー第 2570 地区、2014～2015 年度、米山記念奨学生の修了式が、

川越の東武ホテルで開催されました。いずれの奨学生も終了式ともなりますと、日本の伝統文化にもふれ、また日本語も堪能で、難しいと言われる日本語を上手に使いこなしているのには感心しました。ロータリーの理想とする国際平和の創造を認識し、学業の目標を明確にして研鑽を積んでいる様子が挨拶の中から伺うことができ心強く感じることができました。

米山記念奨学生は、日本に留学し日本の文化、習慣にふれ、将来、母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する為に、これからは社会の一員となる人、まだ学業を志す人もおられるようすが更なる飛躍を期待いたします。

● 幹事報告

滝沢文夫幹事

- ① 会長・幹事で斎藤福太郎会員宅に伺って来ました。大変元気なご様子で復帰も早そうです。
- ② 晝間会員より連絡があり、来月より出席しますので出席委員長によるしくとの事でした。
- ③ 3月のロータリーレート \$1=¥118
- ④ 2014年のロータリーアンケート調査より
 - ・ロータリー会員であることとポリオ撲滅活動に誇りを感じている
 - ・ロータリー学友に関する調査では34%は入会するかどうか「わからない」11%は入会に「まったく関心がない」と答えています。
 - ・今後、学友が積極的にロータリーに参加して貰う為の戦略を立てていくとの事です。

● 委員長報告

会報雑誌委員会

石川嘉彦委員長

本日は会報に関する事ではないのですが、本庄RC加藤玄静PGが会長をされている「東日本を支援する会」経由での義捐金五万円を皆様のご協力により送付できました事に感謝申し上げます。報告させていただきます。経緯につきましては齋藤金作会員よりお願い致します。

齋藤金作会員

先日、雪の中を本庄から態々お出で頂いた加藤玄静PGは四年経った今も、東日本大大震災の支援を続けておられることを知り、何かお手伝いしようではないかと考え皆様をお願いした次第で、ご協力ありがとうございました。

話はちょっと違いますが、南三陸町の曹洞宗の西光寺は津波で跡形もなく流されてしまいました。色々な縁により私どもの町屋の長泉寺の客殿を使って頂く事になり、平成 27 年度から工事を進めていく予定になっております。

◆回覧、配布物

- ① 学友会ニュース 188 号
- ② 3/14 RI2570 地区第 3 グループ IM 出欠表
- ③ 米山記念奨学生文集「煌めく 18 の星」
- ④ 平成 26 年度第 48 回入間市交通安全市民大会
- ⑤ 「絆」埼玉県北明るい社会づくりの会
- ⑥ 加藤会長「論語」解説書
- ⑦ 他クラブ週報 ⑧ 入間 RC 週報 32 号

<ニコニコBOX>

忽滑谷明 S A A

沼崎正徳様～本年度 3 回目の補佐訪問です。宜しくお願いします。栗原成美様～3/14 の IM に多くの方に出席して頂きありがとうございます。加藤国夫君、滝沢文夫君、粕谷康彦君、石川嘉彦君、平岡達也君、岩崎茂君、細淵克則君、繁田光君、忽滑谷明君～沼崎ガバナー補佐、栗原 IM 実行委員長お忙しい中、本日はありがとうございます。吉永章子君～沼崎様・栗原様いらっしゃいませ 加藤さん写真ありがとう。西山祐三君、馬路宏樹君～写真ありがとう。友野政彦君～早退します。

本日¥15,500 累計¥681,000

<出席報告>

田中快枝委員長

会員数	出席数	出席率	前々回修正率
39 名	24 名	63.2%	71.8%

事前欠席連絡 7 名

■■■講師卓話■■■

第三グループガバナー補佐 沼崎 正徳 様

今日は私のロータリーに関する考え方とそれに基づく IM の開催と参加の呼びかけを中心にお話しさせていただきます。

即年のロータリーの友の 11 月号に「My Road to Rotary」と言う投稿があります。そこに「ロータリーは社交クラブである」と載っています。友と会い、一緒に食事を楽しむ、これこそロータリーの原点と言うものです。「ロータリーとは・・・」とか「委員会報告です」という話にへきえきしたという内容です。昨今話題に上る会員増強や寄付にも触れて、国際奉仕の大きなプロジェクト、これが本来のロータリーが求めているのかと疑問を投げかけています。この文章を読み私はホットしました。私はこの通りと思います。この意見の裏には早く考え方を変えないとロータリーの将来性が心配という意見が隠れています。是非お読み下さい。



「ロータリーは質の高い社交クラブ」でありたい、地域一番の経営者の集まりでありたい、と私は思っています。単なる社交クラブ、即ち飲み会やゴルフやマージャン同好会のような趣味の集まりではなくもっと内容が高度な人が集う場です。そこでは模範となる人が必ずいます。会員相互の交流、切磋琢磨、そして「人のふり見て我がふり直せ」の世界があるでしょう。そういうロータリーでありたいのです。ロータリーは永続きしてほしい。次代に引き継ぎたい。この思いを皆さんで共有したい。「ロータリーを楽しみ、思いを次代につなぐ」と言う IM のテーマにはこういう思いを込めています。

IM の実行については前年に行わなかった事から、不要論続出でした。しかし IM はガバナー補佐が主催する行事ですから、私には責任があります。ロータリーは皆さんご存知の通り会員増強、高齢化への対処と言う共通の問題を抱え、その対応に向けベクトル合わせが緊急の課題です。即ち第 3 グループが「方針を共有」する目的で IM は重要です。そこで会長幹事に於いて 3,000 円全員登録の提案をさせて頂き賛同を得て実行する事となりました。ロータリーの「次代を育てる」と言うテーマで元西武ライオンズの名選手「石毛宏典氏」を講師としてお呼びする事が出来ました。もちろん懇親会も行い、地域のクラブ相互の親睦を深める企画も入れています。

IM 即ち Intercity Meeting を手続要覧では「都市連合会」と訳しています。簡単には第 3 グループ 12 クラブの合同例会と私は考え「質の高い社交クラブをこの地域に広める」を目標に実行いたします。



「IM について」

IM 実行委員長 栗原 成美 様

3 月 14 日に第 3 グループの IM が計画されています。只今 2 年前に平岡ガバナー補佐が開かれた IM を参考に努力しているところです。講師の石毛さんは今、子どもたちに野球教室を行っているそうで楽しい話が聞けるとおもいます。又、バイオリンを中心とした四重奏も取り入れています。東武サロンは駐車場が狭く、ご不便をお掛け致しますが、ご協力して頂き IM を成功させたいと思います。宜しくお願い致します。